

ODPT ウェビナー 2025

公共交通オープンデータの事例紹介

山田 浩之

公共交通オープンデータ協議会 事務局

特に注目を集めているのは...

リアルタイムデータ

鉄道やバスがどこを走っているかのデータを、リアルタイムに提供

Google マップでも活用

- Google マップに、複数の鉄道・バス事業者のリアルタイム位置情報を提供



©Google



©Google



©Google



©Google



©Google



©Google



©Google

出典 : <https://www.odpt.org/2021/02/01/press20210201/>

出典 : <https://www.odpt.org/2020/08/19/press20200819/>
 出典 : https://www.odpt.org/2021/05/25/press20210525_seibu/
 出典 : https://www.odpt.org/2021/05/25/press20210525_yokoahama/
 出典 : <https://www.odpt.org/2023/09/01/press0901/>

Apple マップでも活用

● Appleマップに、複数の公共交通機関のリアルタイム位置情報を提供

- 東京都交通局（都営バス）
- 横浜市交通局（横浜市営バス）
- 東京都交通局（都営地下鉄、東京さくらトラム）
- 横浜市交通局（横浜市営地下鉄）
- 京王電鉄バス株式会社（京王バス）
- 西武バス株式会社（西武バス）
- 函館市企業局（函館市電）
- 青森市企業局交通部（青森市営バス）
- 日本中央バス株式会社（日本中央バス）
- 永井運輸株式会社（永井バス、玉村町乗合タクシーたまりん）
- 株式会社群馬バス（群馬バス）
- 京成トランジットバス株式会社（京成トランジットバス）
- 伊豆箱根バス株式会社（伊豆箱根バス）
- 川崎市交通局（川崎市バス）
- 川崎鶴見臨港バス株式会社（川崎鶴見臨港バス）
- 清瀬市（きよバス）
- 京都バス株式会社（京都バス）
- 宇野自動車株式会社（宇野バス）



©Apple

出典：<https://www.odpt.org/2024/08/07/press20240807/>

Yahoo! 乗換案内でも活用

- 乗換検索アプリ「Yahoo!乗換案内」において、都営地下鉄、都営バスや横浜市営バス、西武バスなどのリアルタイムデータを掲載
 - リアルタイムな位置情報や遅延情報などを提供

「Yahoo!乗換案内」列車の遅延情報



「Yahoo!マップ」列車の遅延情報



出典: <https://www.lycorp.co.jp/ja/news/release/000909/>

ジョルダン「乗換案内」でも活用

- ジョルダン「乗換案内」アプリにおいて、以下のデータを掲載
 - 都営地下鉄各路線の列車ロケーションデータ
 - 横浜市営バスのバスロケーションデータ
 - 西武バスのバスロケーションデータ

【バス混雑状況提供イメージ】



【バス接近情報提供イメージ】



出典: https://www.jorudan.co.jp/company/data/pdf_pr/20201221_crowd-bus.pdf

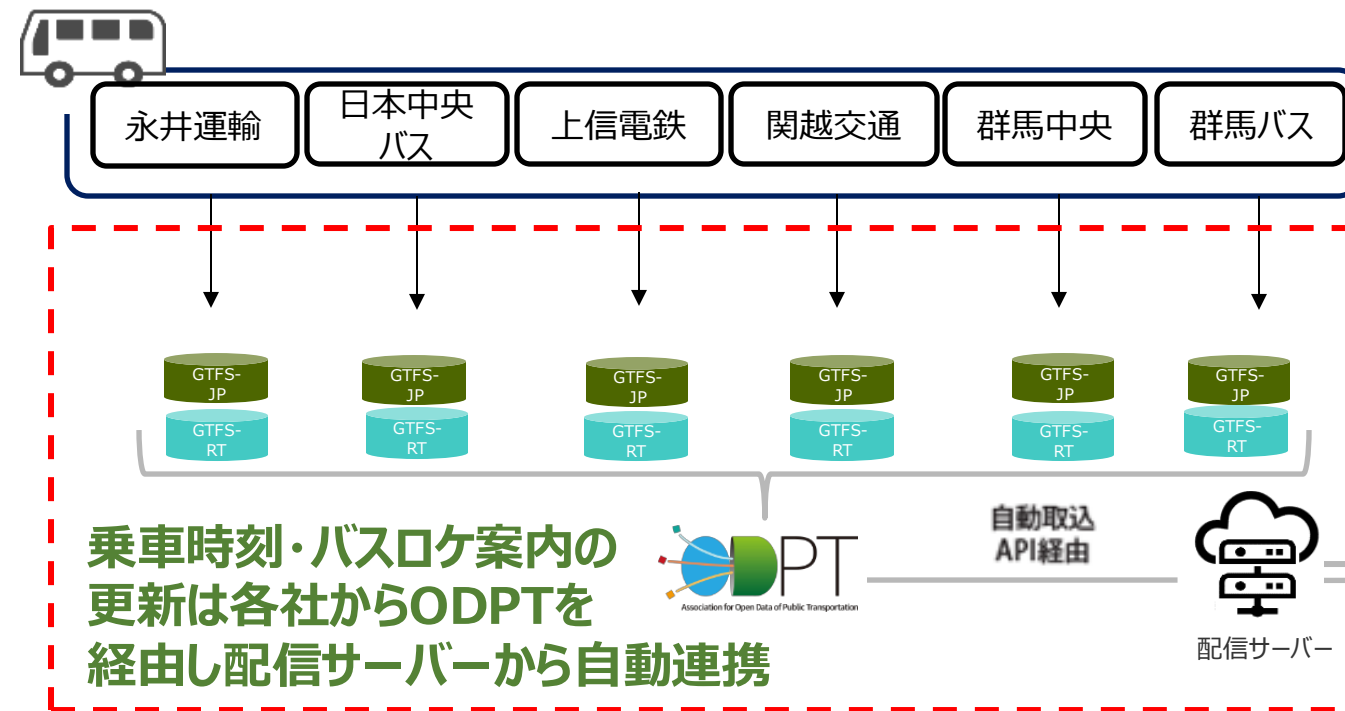
出典: https://www.jorudan.co.jp/company/data/pdf_pr/20210902_seibubus-buslocation.pdf

サイネージ等でのデータ活用も...

GTFS形式のオープンデータを活用したデジタルサイネージ
バス事業者が自社の案内に活用する事例も

サイネージにおけるデータ活用例 (富士フィルムイメージングシステムズ)

- JR前橋駅前のデジタルサイネージにおいて、バス事業者6社の GTFS をODPTセンターに集約・配信
- 時刻表や運行情報を1つのサイネージで表示
 - 永井運輸/日本中央バス/上信観光バス/関越交通/群馬中央バス/群馬バス
 - アラート情報を活用し、緊急情報も配信



その看板 (Sujiya Systems & Kamome Create.)

● バス事業者のために開発されたGTFS対応サイネージ

GTFS対応デジタルサイネージ 自作したGTFSで業者依存せずに稼働できる。

サイネージ業者に毎回費用を払って専用データを作ってもらったりする必用が無くなります。

青森県（青森市営バス）



岡山県（宇野自動車）

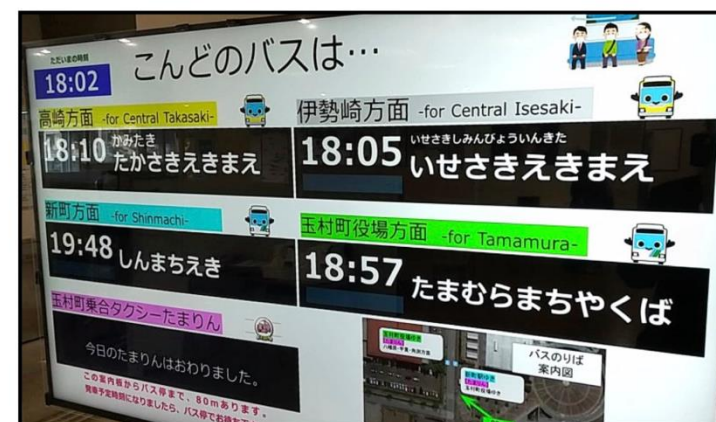
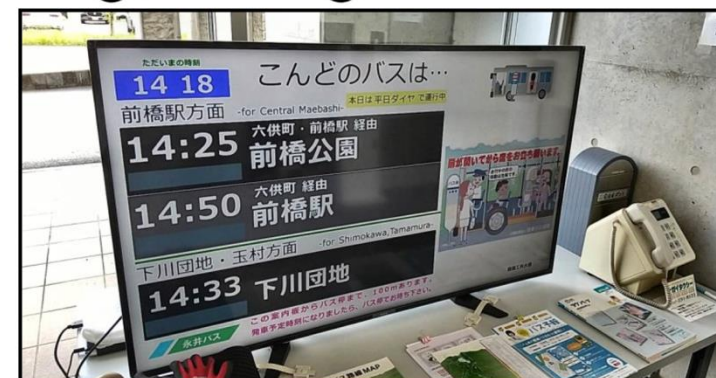
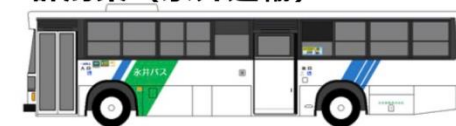


GTFSのみで直接稼働

GTFSを自ら作成するメリット 大切なバス利用者に正しい案内ができる。

2024年9月3日
セミナー資料

群馬県（永井運輸）



鉄道・バス以外のデータも...

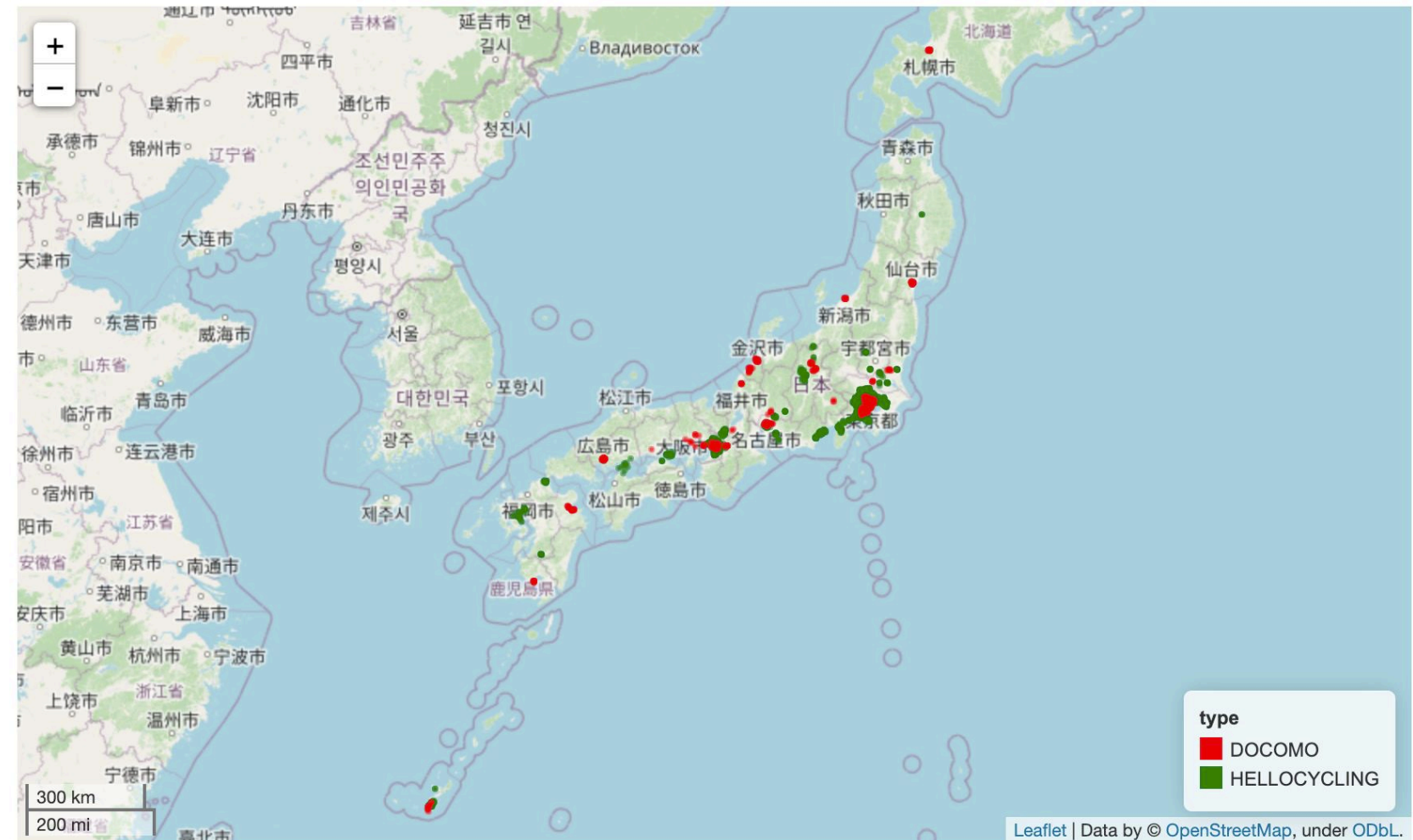
シェアサイクルのステーション・空き状況や
フェリーのデータも扱っています

シェアサイクルのオープンデータ化

- OpenStreet およびドコモ・バイクシェアのデータを、GBFS形式で公開
 - シェアサイクルのドックの位置情報やリアルタイムな空き情報をオープンデータとして公開
 - 東京都環境局と連携した「自転車シェアリングのオープンデータ化推進事業」の一環で開始したが、全国に拡大

GBFS : General Bikeshare Feed Specification

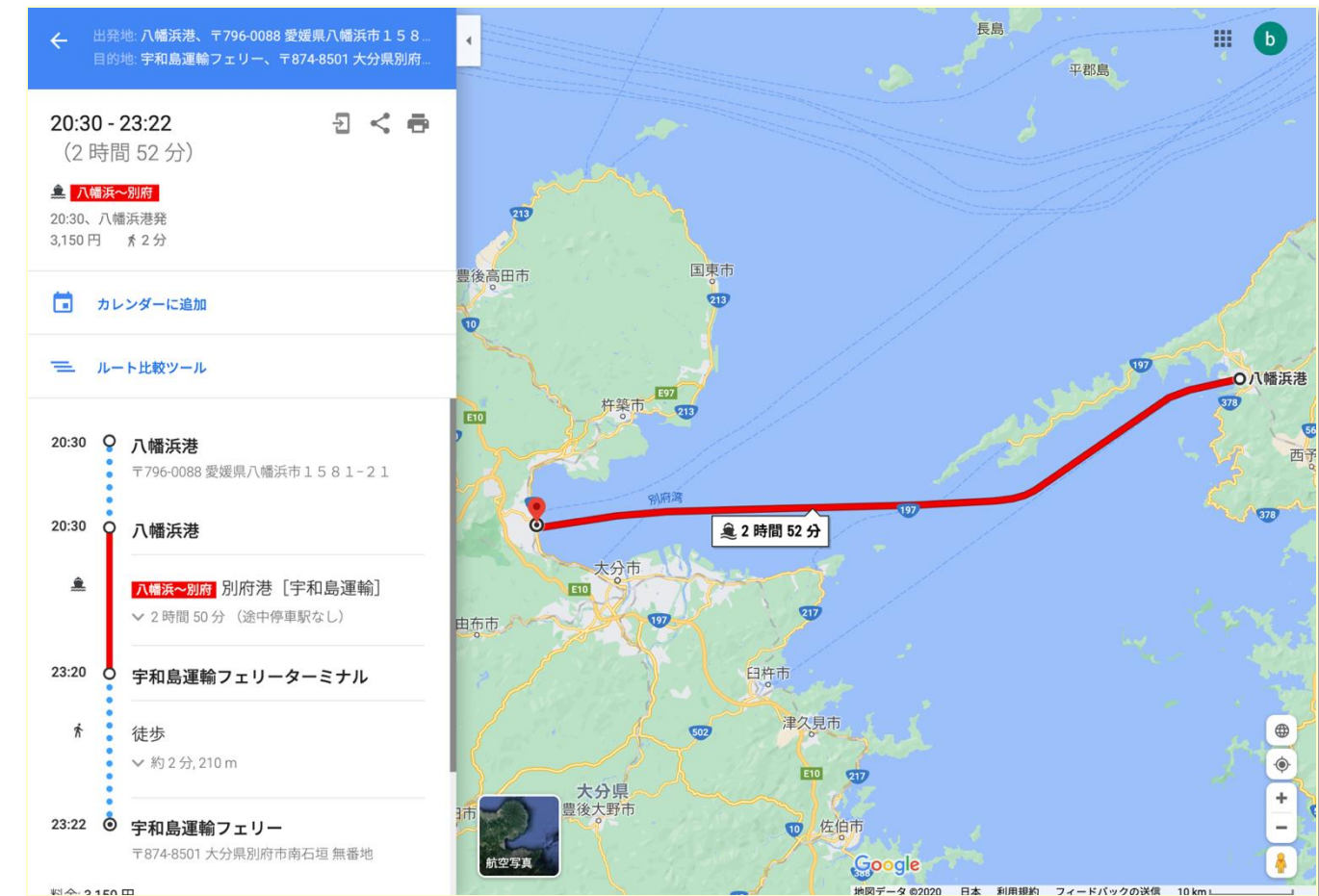
- マイクロモビリティの標準的なフォーマット規格
- North American Bikeshare Association (NABSA) が中心となり作成された規格
- 現在は GTFS と同様に MobilityData が管理



フェリー・旅客船航路データのオープンデータ化

- 国土交通省海事局と連携し、フェリー・旅客船事業者の航路データのGTFS形式でのオープンデータ化を支援
- 公共交通オープンデータセンターを通じて、Google マップに以下のフェリー事業者の航路データを掲載

- 宇和島運輸
- 名門大洋フェリー
- 日豊汽船
- 酒田市定期航路事業所
- 姫島村
- 日南市
- 三和商船株式会社



ご入会をお待ちしています

ODPTセンターからオープンデータ化を行う場合、
公共交通事業者・地方自治体の皆様は、実質無料で入会可能です

※会費 1 口分と見なしております